

# 文教警察委員会会議記録

文教警察委員長 元吉 俊博

## 1 日 時

平成29年9月27日（水） 午前10時11分から  
午前10時25分まで

## 2 場 所

第2委員会室

## 3 出席した委員の氏名

元吉俊博、吉富英三郎、森誠一、鴛海豊、阿部英仁、藤田正道、馬場林

## 4 欠席した委員の氏名

なし

## 5 出席した委員外議員の氏名

なし

## 6 出席した執行部関係者の職・氏名

教育長 工藤利明 ほか関係者

## 7 会議に付した事件の件名

別紙次第のとおり

## 8 会議の概要及び結果

- (1) 第103号議案のうち本委員会関係部分については可決すべきものと、全会一致をもって決定した。

## 9 その他必要な事項

なし

## 10 担当書記

議事課委員会班 主任 木付浩介  
政策調査課調査広報班 主査 後藤仁美

# 文教警察委員会次第

日時：平成29年9月27日（水）本会議休憩中

場所：第2委員会室

## 1 開 会

## 2 教育委員会関係

### （1）付託案件の審査

第103号議案 平成29年度大分県一般会計補正予算（第5号）  
（本委員会関係部分）

### （2）その他

## 3 閉 会

## 会議の概要及び結果

**元吉委員長** ただ今から、文教警察委員会を開きたいと思えます。

本日審査いただく案件は、先ほど付託を受けました台風第18号に関する補正予算議案であります。

各常任委員会の終了後、本会議を再開し採決まで行うとのことですので、円滑な進行に御協力願います。

それでは、これより教育委員会関係の審査を行います。

第103号議案平成29年度大分県一般会計補正予算（第5号）のうち、教育委員会関係部分について、執行部の説明を求めます。

**工藤教育長** 本日の委員会では、先ほど知事が追加提案いたしました台風第18号に係る補正予算の議案について御説明いたします。まず、被害の状況について、20日の委員会以降に把握したものを御説明し、その後に補正予算について御説明いたします。

それぞれの事項は担当課長から説明いたします。

どうぞよろしく願いいたします。

**能見教育改革・企画課長** まず、今回の台風第18号で被害を受けた県内全体の状況について御説明いたします。

お手元の説明資料の1ページをお開きください。

1の人的被害につきましては、豊後大野市の方1名がお亡くなりになっております。改めて御冥福をお祈り申し上げるとともに、負傷された5名の方を始め、被災された皆さんにも心からお見舞い申し上げます。

2の建物被害につきましては、現在調査を進めている住家被害が、昨日9時現在で、全壊2棟、一部破損18棟、床上浸水1,489棟など合わせて3,403棟となっております。

3の避難者等の状況ですけれども、今もな

お、佐伯市、津久見市の3か所の避難所で12世帯16人の方が避難されております。

4のライフライン被害につきましては、津久見市の保戸島と四浦東地区の約500世帯で断水が続いております。

2ページを御覧ください。

5の社会インフラ等被害につきましては、道路被害は289か所、河川被害は323か所、土砂災害は35か所に上っております。

続いて、資料3ページを御覧ください。

教育関係の被害状況と教育庁の主な対応状況について御説明申し上げます。

資料中ほどの2の教育施設、文化財等の被害状況について御説明します。

学校施設では1件追加となり44件の被害が確認されております。詳細は5ページから7ページにございます。追加したものは7ページ上段の県立三重総合高校久住校で、作物畜産実験室のシャッターが破損する被害が確認されております。また、その他の学校施設として、津久見市、佐伯市の教職員住宅で床下浸水等の被害が発生しております。

社会教育施設等では追加はございません。

文化財では1件追加となり、13件の被害が確認されております。詳細は10ページにございます。追加したものは、②国登録文化財の沈墮の滝で、雌滝の岩体上部の一部が崩落する被害が確認されております。

それでは4ページにお戻りください。

3の学校の休校等の状況について御説明します。

先週19日から21日までは、津久見市内の小・中・高校で臨時休校とする学校がございましたけれども、今週に入り、始業時間を繰り下げている津久見高校を除き、全ての学校で通常授業を再開しております。

なお、JR線運転見合わせの影響を受け、佐伯鶴城高校や佐伯豊南高校でも、正規の始

業時間に間に合わない生徒がいることから、清掃時間を朝に設定するなど、校時を入れ替えて対応しております。

J R九州には19日から不通区間で代行バスを運行していただいておりますが、生徒が始業時間に間に合わない事態の発生を受けて増便等の要請を行ってきております。豊肥本線で不通となっている中判田ー三重町間が10月2日、月曜日に復旧見込みと聞いており、不通区間の解消に伴い、通学の環境も徐々に改善されてきておりますが、日々の状況把握を行う中で、引き続き企画振興部と連携を密に、J R九州に対応を要請してまいります。

4ページ中ほどの、3その他被害としまして、先日大分銀行ドームのエレベーター4基に浸水被害が発生した旨、御報告したところですが、23日には2基が復旧し、残る2基は部品交換など、復旧に向けて鋭意作業中となっております。

次に4の県教育庁の主な対応につきましては、児童生徒の心のケアとして、県臨床心理士会と連携し、関係市教委・県立学校の要請に応じて、いつでもスクールカウンセラーの緊急派遣を行えるよう態勢を整えております。

また、この間、津久見市の上水道が水質の問題から飲用に適さない状況にあったことから、生活環境部と連携し、市内小中学校分を含め飲料水を2リットルペットボトル1,200本、別府、由布両市から供与いただいたものを津久見高校に運び込んでいただき、25日、月曜日にはその中から200本余り、本日も追加で150本を保戸島小・中学校に直接配送しているところでございます。

津久見市内の学校再開に当たっては、先週、大分教育事務所の職員が浸水被害を受けた学校の消毒作業等の援助に入っておりますが、引き続き市教委の活動支援を行うため25日から職員1名を派遣しております。

引き続き被害状況の把握と支援に努めてまいります。

**森崎教育財務課長** 追加議案書（大分県議会定例会議案）の1ページをお開きください。

第103号議案平成29年度大分県一般会計補正予算（第5号）の教育委員会所管分について、御説明いたします。

説明は、別にお手元に配付しております文教警察委員会説明資料でいたします。11ページをお開きください。

表の一番下、二重線で囲んでおりますが、教育委員会の補正予算額は、右から2列目の欄にございますとおり2億7,435万3千円の増額です。

今般の台風第18号で被災した学校施設及び文化財の復旧に要する経費を追加で補正するものでございます。

補正に当たりましては、被害の全容が判明していない段階ではありますが、被災箇所の復旧を1日でも早く進め、生徒たちの学校生活の安全・安心などを速やかに確保できるよう、今把握している被害状況とこれまでの被災経験を踏まえ、必要と考える対策を可能な限り盛り込んだものとなっております。

この結果、補正後の予算総額は、その右の欄にありますように1,144億297万5千円となります。

個別事業の説明については、次の12ページの平成29年度一般会計9月補正予算案の概要で説明いたしますので、そちらを御覧ください。

まず、1番、県立学校施設災害復旧事業2億6,910万3千円です。

これは、被災した津久見高校及び佐伯鶴城高校の復旧を行うものです。

次に2番、文化財保存事業費補助事業525万円の増額です。

これは、被災した県指定文化財臼杵城跡及び国東市にあります石立山岩戸寺の復旧を行う市町村等に対して助成するものです。

**元吉委員長** 以上で説明は終わりました。

質疑、御意見はありませんか。

**藤田委員** J Rのバスによる代行輸送で、朝の時間帯にバスに乗れない生徒がいたという報道もあるんですけども、現状、バスを利用して通学している生徒が、津久見高校、佐

伯鶴城高校で何人ぐらいおられるのか。

**姫野高校教育課長** 現在、津久見高校のバスの利用者が下り――大分、臼杵の方から乗る生徒が360名、逆向きが17名、佐伯鶴城高校につきましては同じく大分、臼杵の方からバスに乗る生徒が47名、逆向きが12名という状況でございます。

**藤田委員** 逆に佐伯方面から津久見高校に通っている生徒というのは。

**姫野高校教育課長** 臼杵高校には74名。

**藤田委員** 佐伯方面から津久見高校に通っている生徒は。

**姫野高校教育課長** それは17名です。

**藤田委員** 臼杵から津久見に360名ということなんですけれども、これは通常のバス輸送ではもう限界がありますよね。どうなのでしょう。

補正予算で、例えば、JRと教育委員会で折半をして、朝の時間帯に高校に直接乗り入れるような代行バスの運行はできないんですかね。

**姫野高校教育課長** 現状は、津久見高校360名を、学年でバスを二つに分けて対応しているところでございます。なおかつ始業を9時に繰り下げて教育活動を行うことで対応しているというような状況です。

**藤田委員** 今後長期化するというのと、ちょうど高校入試、大学受験という時期と重なっているのも考えると、できるだけ利便性を考えてあげる必要があるかなと思いますので、今後の状況を見ながら、是非そうした対応も御検討いただきたいと思います。

**能見教育改革・企画課長** JRの対応状況ですけれども、企画振興部経由で伺っている話では、来週には豊肥本線が復旧いたしますので、今、豊肥本線で走らせている代行バスを日豊本線に回せると。そうなるとだいぶ改善されるのかなという話も伺っておりますし、それまでの間も、県外のバス会社からの調達も含めて対応いただいているということを知っていますので、状況を注視していきたいと考えております。

**元吉委員長** ほかに御質疑等もないので、これより採決いたします。

本案のうち本委員会関係部分については、原案のとおり可決すべきものと決することに、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う者あり〕

**元吉委員長** 御異議がないので、本案のうち本委員会関係部分については、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上で、付託議案の審査を終わります。

この際、何かありませんか。

〔「なし」と言う者あり〕

**元吉委員長** 別にないようですので、これで教育委員会関係の審査を終わりたいと思います。

執行部はお疲れさまでした。

〔教育委員会退室〕

**元吉委員長** 委員の皆さんから、この際何かありませんか。

〔「なし」と言う者あり〕

**元吉委員長** ほかになければ委員会を閉じたいと思います。

各常任委員会が終了したら、本会議を再開するとのことですのでアナウンスがあり次第、また議場にお集まりください。